

特集

- 私のだざいふ、トピックス……………2～3
- 令和3年度 主な事業 ……………4～5
- 令和3年度 当初予算 ……………6～7
- 令和3年度 戦略別予算、心温まるサポート ……………8～9
- 新型コロナウイルスワクチンの接種について ……………10～11
- 令和3年度後期高齢者医療保険料の算出方法が決定しました ……………12
- 狂犬病予防集団注射を実施します ……………13
- 5月は消費者月間です ……………14
- 東京2020オリンピック聖火リレーが太宰府市にやってくる！ ……………15
- 「dボタン広報誌」運用のお知らせ ……………16
- 介護保険料に関するお知らせです ……………17
- 市からのお知らせ ……………18～21
- 連載 ……………22～28
- なんでも情報コーナー ……29～37
- 太宰府の文化財 ……………38

私のだざいふ

太宰府市教育委員会教育長

ひだ きょうこ
樋田 京子



昨年の今頃は新型コロナウイルス感染症の影響による一斉休校で、学校から子どもたちの声が消えていました。休校が長引くにつれて、不安感が増したり、生活リズムが崩れたりする子どももいました。エネルギー溢れる子どもたちにとって、「ステイホーム」は辛かったと思います。学校が再開されて友だちに会えたときの喜びはひとしおだったことでしょう。今、学校はマスク、手洗い、換気、消毒と徹底した感染予防対策を講じながら、子どもの命と学びを保障するために奮闘を続けています。今年の春の卒業式や入学式は制約された中にも創意工夫され、心に残る素晴らしい式典となりました。関係の皆さんのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。コロナ禍でできなかったことが多くある一方、「小中学生に1人1台パソコン端末が整備」「インフルエンザ学級閉鎖がゼロ」などはコロナ禍で得られた明るい話題といえます。

滞在型観光の促進 古民家宿泊施設「HOTEL CULTIA 太宰府」2棟増築

本市が街なみ環境整備事業として補助を行った古民家宿泊施設「HOTEL CULTIA 太宰府」が、「古香庵」に続いて新たに「好古亭」「梅花」の2棟を増築し、3月26日に内覧会が行われました(3月27日オープン)。

西日本鉄道(株)が中心となった地元新会社が運営し、コロナ禍の中でも太宰府ならではの趣のあるしつらえで人気を博しています。本市の課題であった中長期滞在型観光の実現にも大きな役割を果たしてくれています。



好古亭外観

地域課題の解決 市の上踏切拡幅竣工記念式

歩道が狭く離合も出来ないため長年危険な踏切として悩みの種でありましたJR「市の上踏切」の拡幅工事が完了し、4月3日に竣工記念式典を開催しました。

ご協力いただきました自治会、筑紫野警察署、九州旅客鉄道(株)始め関係各位には心から感謝申し上げます。今後も地域の課題解決に着々と取り組んで参ります。



式典の様子

まちのトピックス

教育 入学式が行われました

令和3年度入学式が市立小・中学校で開催されました。市立4中学校ではブレザータイプの新制服が導入されましたが、これまでの愛着ある制服との混用期間を設けることや、スラックスやスカートを自由に選択できるようにするなどのさまざまな工夫がされています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保護者や来賓の出席人数を制限しながらの開催となりましたが、緊張感の中にも温かい雰囲気を感じる式典となりました。



入学式の様子



新制服を着た新入生の皆さん

学生の活躍 日本経済大学吹奏楽部が全日本アンサンブルコンテストで「銀賞」受賞

3月に行われた第44回全日本アンサンブルコンテストで銀賞を受賞した、日本経済大学吹奏楽部の皆さんが市役所を訪れ、楠田市長に結果を報告しました。

リーダーの北平真唯さんは、「新型コロナウイルスの影響で練習が制限されるなか、演奏の細かい表現を何度も繰り返した結果、受賞することができました」と報告しました。



銀賞に輝いた吹奏楽部の皆さん

市民の活躍 福岡ファイバーバードバトンチームが全国大会出場

2月13日、14日の全日本バトントワーリング選手権九州大会、全日本バトントワーリングジュニア選手権九州大会をそれぞれ通過し、全国大会へ駒を進めた、福岡ファイバーバードバトンチームに所属する永椎心咲さん(太宰府小2年)、磯田和歩さん(国分小5年)、柴田陽香さん(太宰府東中1年)、寺尾若菜さん(九州産業大学1年・太宰府市出身)が3月23日、楠田市長を表敬訪問しました。コロナ禍で練習量が半分になり、九州大会はビデオ審査に変わるなど、例年と異なる環境での活躍に、楠田市長はねぎらいと激励の言葉を贈りました。



前列左から永椎さん、磯田さん、柴田さん、寺尾さん

市政ニュース

人材育成・登用 辞令交付式が行われました

本市の退職者辞令交付式を3月31日、新規採用職員、人事交流職員、異動職員への辞令交付式を4月1日にそれぞれ行い、永年市政へ貢献してくれた退職者23人、新たな意欲で臨む新規採用職員20人と異動職員が辞令を受け取りました。

また、本市2人目の民間交流として西日本鉄道(株)の山崎謙悟さんが2年間本市幹部職員として着任し、本市若手職員が同社へ出向しました。山崎さんには、民間での経験を活かして、都市整備を含むさまざまなプロジェクトを推進してもらいます。



宣誓をする新規採用職員



山崎謙悟
都市整備部理事兼総務部理事

子育て環境の充実 太宰府市子育て世代包括支援センター「うめっこテラス」開設

楠田市政の公約でもある妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行う「子育て世代包括支援センター(愛称うめっこテラス)」を子育て支援センター内に開設し、3月29日にお披露目会と愛称命名者授賞式を実施しました。

センターでは母子保健と子育て支援が1つとなり、保健師と保育士による相談の受け付けや、産前・産後サポート事業などを実施します。



愛称を命名した土屋功樹さん(左)